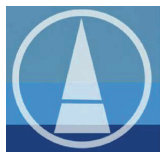


特集 **2**

2018年 第9回

高校生の 「建築甲子園」



2018年第9回

高校生の建築甲子園

テーマ

「地域のくらしーリノベーションの可能性」



応募資格：建築教育課程のある工業高校、高等学校、工業高等学校（ただし、3年生までとします）を対象とし、教員が監督、現職在学学生を選手としたチーム編成での応募とします。
提出先：学校所在地の建築士会
締切：平成30年9月末日
結果発表：平成30年12月末
表形式：平成30年1月頃に選考会で執行（予定）
審査委員長より選考状、賞金の振込並びに課税、課税と併せて行います。

建築甲子園全国選手権大会開催委員会
審査委員長：片山和俊（東京藝術大学名誉教授）
審査委員：本会教育・事業本委員長、本会若づくり委員長、本会青年委員長、本会女性委員長

入賞及び賞金
①優勝1点 10万円
②準優勝1点 5万円
③ベスト8（①、②を除く6校）3万円
④審査委員長特別賞 2万円
⑤教育事業本委員長特別賞 2万円
⑥青年委員長特別賞 2万円
⑦女性委員長特別賞 2万円
⑧奨励賞（全国選手権出場全校）1万円
各賞に応じて賞状を監督、選手全員に贈ります。賞金を受賞チームへ贈ります。
※「建築甲子園」は、公益社団法人全国工業高等学校校長協会の「ジュニアマスター制度認定プログラム」です。

応募要領の詳細は、日本建築士会連合会のホームページからご覧ください。

<http://www.kenchikushikai.or.jp/>



テーマ

地域のくらし

——リノベーションの可能性

主催

公益社団法人 日本建築士会連合会
都道府県建築士会会

後援

公益社団法人 全国工業高等学校長協会、
国土交通省

建築甲子園全国選手権大会
審査委員会

委員長

片山和俊（東京藝術大学名誉教授）

審査委員

遠藤孝司（教育・事業本委員会委員長）

森崎輝行（まちづくり委員会委員長）

川嶋和之（青年委員会委員長）

小野全子（女性委員会委員長）